

<b>43</b>		<b>マイスプーン・マイフォーク作り</b>	
		～木の枝を使った自分だけのスプーン・フォークを作ろう～	
<b>主なねらい</b> ◎自然素材で創作を楽しむ		<b>適 期</b>	5～11月
		<b>所要時間</b>	1時間～
		<b>対 象</b>	小学校中学年～
<b>準備するもの</b>	<b>学校・団体</b>		<b>自然の家</b>
	スプーン・フォークの先【食堂注文】 木工用ボンド、軍手 紙ヤスリ（切断面の研磨に使います） 装飾用にマジック等を用意してもよい		電動ドリル、のこぎり、万力、錐、小刀

## 1 活動の流れ

- ① 持ち手となる材料（木の枝）を採取します。

持ち手になる部分なので、自分の持ちやすい枝を選びましょう。自然の家周辺での採取や、事前に学校等の周辺で採取しておいても構いません。目安として、直径が20～30mm、長さが120～160mm程度のもので良いでしょう。虫食いの木や中身のない枯れ枝ではなく、しっかり中身の詰まった枝を選びましょう。

- ② 木の枝（持ち手）の調整

必要であれば、木の枝の切断面を研磨しましょう。切断した枝の片側の中心に電動ドリルで穴を開けます。穴の大きさは直径5mm×深さ30mmです。万力に枝を垂直にはさみ、電動ドリルで穴を開けましょう。事前に錐で小さな穴を開けておくと失敗が少なくなるでしょう。電動ドリルや、錐でケガをしない様、慎重に行いましょう。電動ドリルを使う時は、必ず大人（リーダーや指導者）がそばに付いてください。

- ③ 木の枝の装飾

持ち手の飾り付けをします。小刀で溝や模様を掘ったり、部分的に木の皮を削り取り、マジックなどで名前や作成日・模様を描いても良いでしょう。小刀を使う時は、手を切らない様に注意しましょう。

- ④ スプーン・フォークの先の取り付け

スプーン・フォークの先を差し込みます。先を枝に取り付けたら、穴の隙間にボンドを流し込んで穴を塞ぎます。防腐効果を高めるためです。ボンドが乾いたら完成！！

## 2 その他

事前に枝を用意して、出来上がりをイメージしてから活動にはいるとスムーズに作り上げる事ができるでしょう。また、出来上がった物を、実際に野外炊飯で使ってみたり、友だちと自分の作品を見せ合い、良い所を教えて上げたりするのも良いですね。自分で使う物を自分で作り上げますので、良い記念やお土産になるでしょう。

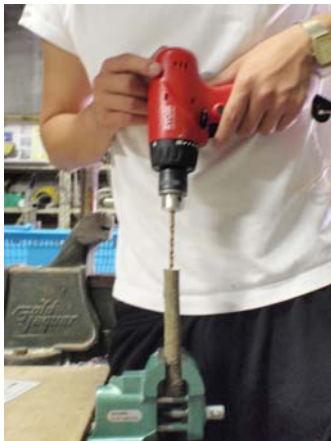
# マイスプーン・マイフォークの作り方



## ☆準備するもの☆

- ・ドリル
- ・万力
- ・彫刻刀
- ・ボンド
- ・枝
- ・スプーンやフォークの先
- ・（焼きつけペン）

①枝の中心部にドリルで直径5mm、深さ3cmほどの穴を開ける。



②枝にお好みで彫刻や模様をつける。

（焼きつけペンを使用して字や模様を描くこともできる）



③ドリルであけた穴に、スプーン・フォークの頭を差し込む。



④穴にボンドを流し込む。

（固定と穴が腐らないようにするため）



# 完成!

